

2. SS 授業公開「SS 先端研究講話」

1 目的

本事業は、大学等の研究者及び地域の事業者等より講話いただき、研究並びに地域課題の本質に触れ、次年度の SS 課題研究、SS 災害科学研究のテーマ設定の一助となるようにする。

（災害科学科）

研究者との対話によって、気候変動や自然災害（災害・防災・減災・伝災）に関する様々な先端科学技術、国際関係等の知見を広めるとともに、気候変動や自然災害が地域に及ぼす課題に目を向け、STEAM の視点から課題解決へ向かう態度を向上させる。（Pioneer）

（普通科）

アントレプレナーシップの観点からの課題研究に関するワークショップを通し、探究テーマ設定の指針を探る。また、地域社会の課題を自分事として捉え、チームとして課題解決に向かう態度を向上させる。（Communicator）

2 日時

令和7年 12 月9日（火） 6・7 校時（14:20～16:10）

3 実施形態・講師

（災害科学科）

東北大学 災害科学国際研究所を中心とし、複数名の研究者に来校、またはオンラインで参加いただき、対話的活動を実施。

（普通科）

6、7校時目に東北大学 准教授 松下 ステファン悠 氏にアントレプレナーシップの観点からの課題研究についてワークショップを実施していただく。

4 外部参加者

「SS 授業公開」と設定し、近隣小中学校、高等学校教員も参加可能とする。